

第3学年 社会科学習指導案

1 単元名 「わたしたちの市 ー福岡市のようすー」

2 単元について

本単元は、福岡市の特色ある地形、交通の様子、まちの様子などを、福岡探検マップに参加する各学校からの情報から交流を通して観察、調査し、地域の様子は場所によって違いがあることを考えるようにさせる単元である。福岡探検マップに参加している学校は、情報教育研究委員会のネットワーク部という限られたメンバーからの参加であることから、十分に福岡市の特徴を網羅しているとはいえないが、それぞれに特徴を持った学校に参加していただいている。A小学校は、交通に特徴があり、踏み切りや交通渋滞、また近くにJRや西鉄などの駅が存在する。B小学校は、新興住宅地で、地域の多くの土地が、一戸建ての住宅であり、この情報も他の地域にとっては、とても特徴的な部分と言ってよいだろう。C小学校は、福岡市で一番大きな池や、新たなマンション郡が立ち並び、郊外型の住宅地としての特徴をもっている。D小学校は、古くからの商店街を有し、また近年開発された商業施設を有した都心部の町ととらえることができる。本校E小学校は、福岡市の離島に位置し、産業は漁業を中心としている。また交通では、船が唯一の福岡市中心部との連絡に使われている。このようにそれぞれ特徴をもった地域が参加し、それぞれの校区の様子をレポートしていきたい。

この各校からのレポートの段階では、子ども達にとってあたりまえの校区の様子には、どんな視点でレポートすれば、自分たちの地域の特徴を伝えることができるのかといった自覚はないだろう。そこで、探検マップでレポートしていることをお互いに見合いながら、質問や、新たなレポートを作っていく中で、自分たちの校区に対する特徴の自覚も生まれていき、他校との違いを自覚するとともに、他校区に対する興味・関心も高まってくると考えた。まとめの段階では、もう一度各校からのレポートをその校区の特徴という視点で見直していき福岡市の様子としてまとめさせていきたい。

この単元で中心となる、「福岡探検マップ」のサイトは、右図のような福岡市の地図に参加校の赤い点があり、この点をクリックすることで各学校からの写真とテキストまたプレゼンテーションデータやテキストデータ、WAVファイルなどが掲載できるように設計した。




初めての取り組みのため、写真とテキストが中心のレポートになってい

るが、これからの実践でこのレポートの充実がこの実践のとても重要な点になってくる。

子ども達は、このマップから各校の様子を見ることで福岡市の各校区の位置と様子に関係付けながら学習を進めることができる。

まとめの段階では、この掲示板に載せられた写真の中から、各校の様子を選び出し、特徴を捉えなおし、質問を作っていくことで、各地域の特徴の理解とさらに詳しく調べる意欲を身に付けさせたい。また、このことは調べる各学校にとっても、新たな調べる視点が生まれ、よりよく調べたり調べ方を工夫したりすることにつながり、お互いのレポートから福岡市の様子について理解が進むものと考えている。

記入者 小学校3年生
調べ方 デジカメ 誰としましたか ともだちと



観察した様子
鮮魚店
朝四時ごろに、しんせん魚を仕入れに行く。
水で魚を冷やして、魚をしんせんしている。
魚はニュージーランドや長崎(平戸・五島・仁伊島)福岡(鐘崎、玄界・志賀島)などからきている。

感じたこと
たくさんの種類を店にならべるようにしている。(青魚、赤魚、白身魚)

3 単元の目標

- ①市内各地の様子に関心をもち、地図や写真、探検マップの掲示板などの資料や野外調査で調べたことを掲示板にのせたり、白地図や表にまとめたり、発表したりする力をつける。
- ②市内各地の地形や土地利用の違いや特色、主な公共施設や人々の暮らしの様子について考える力をつける。
- ③市の様子は場所によって違いがあり、それぞれの場所の地形や土地利用の特色、人々の暮らしの様子などを理解する力をつける。

4 単元計画

日程	単元計画	評価
第1週 11月8日 ～ 11月22日	<ol style="list-style-type: none"> ① 福岡市全体の地図（もしくは、航空写真）から、福岡市全体の様子を調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 探検マップに参加している学校はどこか予想を立てる。 ② 自分達で調べた、買い物をするとところを「福岡探検マップ」に載せたり、他校の商店街などのレポートを見たりして、違いを見つける。 	<p>福岡市の地図の高度を表す色や地図記号などから、探検マップ参加校の地域の様子を予想することができる。</p> <p>博多では、夜遅くまで開いているスーパーがあり、玄界ではつり道具や漁業関係の品物をおいている購買店というように、地域にそった店作りをしていることに気が付く。</p>
第2週 11月25日 ～ 11月29日	<ol style="list-style-type: none"> ③ 「福岡探検マップ」に自分達の校区の交通の様子をレポートする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 商店街などの各校からのレポートを見て、どのように写真を選んだり、言葉を選んだりするとうまく相手に交通の様子が伝わるかを考えながらレポートする。 ④ 交通の様子の各校のレポートを見て自分の校区との違いを考える。 	<p>玄界では、船で博多と連絡していることを知る。</p>
第3週 12月2日 ～ 12月6日	<ol style="list-style-type: none"> ⑤ 自分達の校区の様子（住宅や特別な施設等）をレポートして、どんな校区かを他の地域に知らせたり、レポートされている他の校区の様子を見たりして、探検マップ参加校の校区の様子について知る。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 玄界島にあって、他の地域にないものとは何だろう。 ・ 玄界島の地域の特徴を知らせよう。 ⑥ 「福岡探検マップ」に参加している学校に詳しく教えてほしいことを書き込もう。（1） <ul style="list-style-type: none"> ・ 各校区の写真やこれまでの学習から、その地域で一番特徴的な部分を見つけ、どうしてそのようになっているのか分けを考えることで、地域ごとの土地の利用や、工夫について考えを深めさせる。 	<p>B小学校の高速道路やD小学校の JR や地下鉄と各地の交通機関の違いに気が付く。</p> <p>自分たちの校区の様子の特徴に気がつきレポートすることができる。</p> <p>各参加校からのレポートされた写真を見ていく中で、福岡市の様子の違いに気がつく。</p>

第4週 12月9日 ～ 12月13日	⑦「福岡探検マップ」に参加している学校に詳しく教えてほしいことを書き込もう。(2) ・実際に探検マップの学習ノートのコーナーに質問を書き込む。 ⑧ 各学校の質問の答を見て、福岡市の様子をまとめよう。	より詳しく教えてほしいことを、掲示板に書き込む。(相手にわかりやすい表現) 福岡市の様子を福岡探検マップ参加校のレポートをもとにまとめる。
-----------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------

※本単元で重要になってくるのは、探検マップ参加校がお互いの授業進路をある程度合わせ、掲示板に調べたことを掲載していくことである。そこで単元計画にはおおよその日程も入れることにした。

5 準備 探検マップを大きくした福岡市の地図 各校区の様子の写真

6 本時

平成14年 12月6日(金) 5校時 3・4年教室

7 本時目標

社会科の目標

- ・ 探検マップやその他の資料から、各校区の様子を表にまとめる力をつける。
- ・ 探検マップ参加校各校の土地利用の違いや特徴について考える力をつける。
- ・ それぞれの場所の地形や土地利用の特色、人々の暮らしの様子について進んで調べようとする。

情報教育の目標

- ・ 各校の調べたことから、情報を収集し、考えをまとめることができるようにする。
- ・ さらに詳しく知りたいことをネットワークを通じて質問していこうとする態度を身に付ける。

8 授業仮説

- ・ 福岡市の地図とリンクした、データアップ型掲示板機能を使い自分の校区について調べたことを発表したり、各学校の様子を調べたりすれば、インターネットを積極的に使い、情報を収集したり、判断したり、表現しようとする力が身につく、各校の土地利用の様子や人々の暮らしについて理解を深めることができるであろう。
- ・ 掲示板により必要な情報を書き込むことで、情報社会に積極的に参加する態度が育ち、進んで福岡市の様子について調べることができるであろう。

9 本時指導の考え方

児童はこれまでに、自分の校区の交通の様子や、買い物をする場所の様子を「探検マップ」にレポートしたり、他の校区の同じカテゴリーのレポートを見たりして、自分の校区と他の校区の違いについて気づき始めている。また、今までの学習から考えた、自分達の校区の様子の特徴についても、レポートを行っている。

そこで、本時では、

- ① 各校区の特徴的な写真をカードとして準備し、これをどの校区のものか考えながら校区ごとに並べていく。
このことで、今までの各校区からのレポートを想起させると共に、探検マップの福岡市の地図と合わせて、その校区の位置についても確認させる。
- ② 各校区に分類されたカードを、地域の様子・交通・商店などの買い物をする場所というカテゴリーに分類させる。
このカテゴリーの分類は、情報を表にしてまとめる為のスキルを身に付けることにもつながるし、またカテゴリーごとに表にまとめることで、同じカテゴリーごとに他の校区と比べることで、その校区で一体何が一番特徴的な事項なのかを考えることができる。

③ 一番の特徴に選んだ写真が、なぜ他の地域と違うのかわけを考えて予想を立てる。

特徴に対するわけを自分なりに考えることで、土地の利用の仕方の工夫について興味を持たせたり、土地利用の工夫について考えたりすることができる考えた。また、この質問を受けた学校には、自分達では身近すぎて気付かなかった自分達の校区の特徴について再確認することができる。

今までに送っていただいた掲示板の書き込みを読むことで、自分の書き込みに対する反応があることの、うれしさを味わわせ、ネットワークを通じてつながりあうことの楽しさや、ネットワークの向こうには人がいることを感じ取らせたい。

最後に、質問の内容を考え、次時には実際に、掲示板に書き込むことを伝える。

このように、「福岡探検マップ」参加校の様子を写真データや、テキストでのレポートから考えることで土地利用の違いや特徴について自ら進んでインターネットを利用し、調べたりまとめたりする児童の育成につながると考えた。

10 本時の展開

本時の流れ	教師の支援	評価
① めあてを知る。		
ふくおかたんけんマップにさんかしているがっこうに、くわしくおしえてほしいことをかきこもう。		
② 各学校の書き込みから特徴的な写真を拡大したカードを、学校別の表に入れ込んでいく。	どの学校の写真かわからない場合は、その写真の特徴を知らせる。	ほぼ、どの学校からの書き込みなのかを、考えながら張ることができる。B
③ 各学校のカードをグループに分けよう。	分けるための視点（地域の様子・交通・商店）などを与える。	ほぼすべてのカードを視点に沿って分類できている。B
④ それぞれの校区の一番の特徴となる写真を選ぶ。	他の校区と比べる視点を持たせる。	なぜ、選んだ写真が特徴となるかのわけをつけて発表できる A 特徴となる写真を選ぶことができる。B
⑤ 校区の特徴のわけを考えて確かめるための掲示板への書き込みを考える。		相手に、質問の内容が伝わるようにかけている。B
⑥ 次時の予告	次の時間は、掲示板に書き込むことを知らせる。	

福岡探検マッププロジェクトの成果と課題

成果

- 他地域の学校の子ども達が、福岡探検マップにアップした写真やテキストを見ることで、本などの資料と違い、そこに住んでいる人を容易に想像しながら、調べていくことができた。
- 他の学校からアップした情報に対して質問がくる事で、今まで当たり前とっていた、自分達の地域の特徴に気がつき、深く自分の地域について調べようとする意欲につながった。
- 他地域の資料に対して質問を「学習ノート」に書き込むことで、新たな資料を提供してもらうことができ、追求課題を持って学習を進めることができた。
- 定期的に他校のデータがアップされていくことで、新しい資料への興味が高まり調べる意欲が高まった。
- 玄界島は、漁業の島であり、他の地域にとってのよい情報の提供、資料の提供ができた。このことにより、自分達の島を愛する気持ちが育った。

課題

- 3年生という発達段階では、タイピングが遅いので、自分達の地域を調べたことをテキストでアップしようとすると時間がかなりかかった。
- 地域の特徴を一定整理した形で示されている、資料集などと違う為に、資料に偏りができたり、他の地域を一元的な見方で捉えたりしてしまう部分があった。この探検マップに参加校が増える必要がある。